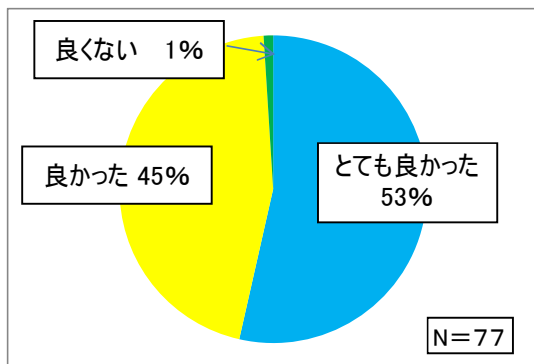


## 【企業・団体】

# 平成26年度 情報交換会 アンケート集計結果

■期日：平成26年7月31日(木) ■会場：ピアザ淡海  
■対象：情報交換会参加者(75名より回答)

## 1 今回の情報交換会はいかがでしたか？



以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。  
なお、記述内容により、複数のカテゴリーに分けてあります。  
企業・団体の方を、以下「支援者」と標記させていただいております。

### 理由等自由記述欄より

#### 【教職員と情報交換をして】

- ・ 先生からの本音を聞くことで、自分が改善すべき点の振り返りなどすることができた。
- ・ たくさんの先生方の生の声が聞けたことで、今後の学校支援メニュー改善につながったと思います。
- ・ 学校の教職員の方々と接する機会が持て、金融経済教育の必要性について説明させて頂くことができたこと。
- ・ 学校の先生の思いがよく伝わってきて、いかに魅力ある出前授業ができるか再度、考える機会を頂いた。
- ・ 先生の声が直接聞けて良かった。現場の先生と直接話せるこんな機会はすばらしいと思います。
- ・ 学校の事情がよくわかって、今後の取組にとってとても役に立つ情報を得ることができた。
- ・ 学校担当者へ直接、出前講座の内容、考え方を説明できてよかった。本音を話せる機会としてもよい。

#### 【支援者と情報交換をして】

- ・ 他の支援団体の方と直に話をする機会をもてて有意義でした。
- ・ 他の支援者の話を伺えた。支援者の悩みが自分たちと似たようなものであることがわかった。
- ・ それぞれの立場でどのような考え方をもっているかを知ることができた。
- ・ 他業種の方の取組が大変参考になった。

#### 【運営等全般について】

- ・ グループ内にまったく発言をしない人がいたり、逆に1人でずっと喋り通しの人だったり、司会が采配しようとするも流れをグループ内だけでつくるのは難しい。
- ・ いろいろ質問される方もおられて、少しは良かったと思う。

- ・ 小グループだったので話しやすかった。
- ・ ざっくばらんに話げできた。
- ・ お互いを知るよい交換会だった。
- ・ 最後のまとめがわかりやすく、交換会の内容をふりかえることができました。

## 2 その他、お気づきの点があればご記入ください。

- ・ こんなすばらしい機会をいただき感謝いたします。
- ・ 全県的な研修会だけでなく、地方版研修会も設けてほしいですね。
- ・ やっぱり口込みと伺い、広報の難しさを感じました。
- ・ 教員の欠席者が多いのが残念。グループで2名の方が不参加でした。
- ・ 同じ時間内で有意義な発言ができたグループと、そうでないグループの差が大きいように感じます。
- ・ 後半、膳所小とMIHO MUSEUMとのお話がありましたが、その他の事例も含めて、良い面と課題等、うまくいかなかった面もお伝え頂けるとよい。
- ・ 皆さんの熱い思いが聴けてよかったです。
- ・ 参加の教員の方々は、ほとんど素通りの方が多かった。いろんなことに興味をもたれることが大切だと思う。
- ・ 外部との連携は、年に数回のイベントではなく、週に1・2回外部を呼ぶくらいの日常のものとしないと意味がない。打合せが必要とか、大規模とか手間のかかる上等のフランス料理ばかり求めてはだめだと思う。打合せが無くても手軽に学校内に外部を呼び入れるような仕組みが必要。「絶対失敗してはダメ。」みたいな考え方がすでに社会の考えと乖離している。社会はいつも手探りで進んでいる。失敗も見せる力量が必要。
- ・ 本日参加された先生が、できるだけ他の先生に伝えていただきたい。
- ・ 今年は、他のグループの話し合った「キラリと光る発言」が発表されてよかった。

### 【しが学校支援センターより】

1企業・団体のみ良くないと回答したが、残り全ての企業・団体は、とても良かった・良かったと回答した。教職員・支援者による小グループ(6人以内)を編成し、それぞれの立場で意見を出し合っていた。連携を進めるにあたって、心がけていること、課題や悩み、より質の高い連携授業にするために必要なこと、本音で是非聞きたいこと等を意見交換できたことによるものと思われる。

その他、もっとこのような機会を増やしてほしいという声が多くあった。教員と支援者が、本音で率直な情報交換をすることにより、連携授業が充実し、子どもの学びがさらに豊かになることを願う。